



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 SMC株式会社

コード番号 6273

URL <http://www.smcworld.com/ir.htm>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 丸山 勝徳

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 薄井 郁二 (TEL) 03-5207-8271

四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日

配当支払開始予定日 平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	229,861	△5.4	67,830	△4.0	54,162	△28.6	45,854	△15.0
28年3月期第2四半期	242,887	9.1	70,640	11.8	75,807	2.2	53,916	2.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期△17,773百万円(-%) 28年3月期第2四半期 31,437百万円(△58.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	682.44	—
28年3月期第2四半期	802.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,082,481	917,303	84.5
28年3月期	1,120,171	941,813	83.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 914,830百万円 28年3月期 939,409百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00
29年3月期	—	100.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	450,000	△5.4	122,000	△9.1	110,000	△14.9	87,000	△5.6	1,294.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 1社(社名) SMC Mfg ベトナム、除外 1社(社名)  
(注) 詳細は、添付資料P.3をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P.3をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無  
(注) 詳細は、添付資料P.3をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	67,369,359株	28年3月期	67,369,359株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	175,109株	28年3月期	178,285株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	67,192,453株	28年3月期2Q	67,187,282株

(注) ESOP信託が保有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、本資料において修正しております。詳細は、添付資料P.2をご覧ください。
- 2 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b> .....	<b>2</b>
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
<b>2. サマリー情報(注記事項)に関する事項</b> .....	<b>3</b>
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
<b>3. 四半期連結財務諸表</b> .....	<b>4</b>
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
<b>4. 決算補足資料</b> .....	<b>9</b>
(1) 所在地別売上高及び営業利益 .....	9
(2) 平成29年3月期 連結設備投資額等予想 .....	9
(3) 主要為替レート .....	9
(4) 連結従業員数 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から同年9月30日まで)における当社グループの業績は、期初からの円高急進の影響などから、売上高は229,861百万円(前年同四半期比5.4%減)となりました。営業利益は67,830百万円(同4.0%減)、営業外損益が外貨建債権債務に係る為替差損18,030百万円(前年同四半期は為替差益767百万円)の計上を主因として△13,668百万円となったことから、経常利益は54,162百万円(同28.6%減)となりました。特別損益は在外資産に係る減損損失1,373百万円の計上を主因として△1,257百万円となり、税金等調整前四半期純利益は52,905百万円(同30.4%減)となったものの、移転価格税制に係る法人税等の還付による過年度法人税等6,871百万円の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は45,854百万円(同15.0%減)となりました。

自己資本四半期純利益率(ROE)は、前年同四半期に比べ0.9ポイント低下して4.9%となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて37,689百万円(3.4%)減少して1,082,481百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が10,670百万円、たな卸資産が8,937百万円、有形固定資産が8,201百万円それぞれ減少したことあります。

負債は、前連結会計年度末に比べて13,179百万円(7.4%)減少して165,178百万円となりました。主な要因は、短期借入金が14,203百万円減少したことあります。

純資産は、主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が39,054百万円増加したものの、円高に伴い為替換算調整勘定が65,279百万円減少したことから、前連結会計年度末に比べて24,510百万円(2.6%)減少して917,303百万円となりました。この結果、自己資本比率は84.5%となりました。

### (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を鑑み、平成28年5月13日に公表しました当初予想を下表のとおり修正いたしました。

なお、当期の主要通貨に係る為替レートにつきましては、1米ドル=103円、1ユーロ=115円を想定しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 450,000	百万円 107,000	百万円 114,000	百万円 82,000	1,220円40銭
<b>今回修正予想(B)</b>	<b>450,000</b>	<b>122,000</b>	<b>110,000</b>	<b>87,000</b>	<b>1,294円75銭</b>
増減額(B-A)	—	15,000	△4,000	5,000	
増減率(%)	—	14.0	△3.5	6.1	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	475,608	134,233	129,188	92,138	1,371円34銭

(注) 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う異動)

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社でありましたSMC Mfg ベトナムは重要性が増したため、また、SMC 天津製造は新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、SMC Mfg ベトナムは特定子会社に該当いたします。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、一部の連結子会社の税金費用については、当該見積実効税率に代えて法定実効税率により計算し、繰延税金資産については回収見込額を合理的に見積り、その範囲内で計上しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	412,707	402,037
受取手形及び売掛金	118,264	114,163
商品及び製品	79,645	77,649
仕掛品	15,650	14,428
原材料及び貯蔵品	87,267	81,548
その他	34,481	36,408
貸倒引当金	△894	△726
流動資産合計	747,123	725,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	65,918	63,782
機械装置及び運搬具（純額）	32,167	28,081
土地	32,232	29,188
その他（純額）	17,990	19,055
有形固定資産合計	148,309	140,108
無形固定資産	4,553	6,270
投資その他の資産		
投資有価証券	44,311	47,380
保険積立金	118,992	121,221
その他	58,770	43,831
貸倒引当金	△1,889	△1,838
投資その他の資産合計	220,184	210,594
固定資産合計	373,048	356,972
資産合計	1,120,171	1,082,481

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,405	56,169
短期借入金	45,918	31,714
未払法人税等	12,352	11,893
賞与引当金	2,611	3,014
引当金	—	1,302
その他	33,962	31,506
流動負債合計	150,249	135,602
固定負債		
長期借入金	3,325	5,733
役員退職慰労引当金	808	838
退職給付に係る負債	9,388	8,997
その他	14,585	14,007
固定負債合計	28,108	29,576
負債合計	178,357	165,178
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	72,778	72,821
利益剰余金	775,655	814,709
自己株式	△3,411	△3,374
株主資本合計	906,027	945,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,879	4,358
為替換算調整勘定	32,336	△32,942
退職給付に係る調整累計額	△1,833	△1,746
その他の包括利益累計額合計	33,381	△30,330
非支配株主持分	2,403	2,472
純資産合計	941,813	917,303
負債純資産合計	1,120,171	1,082,481

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	242,887	229,861
売上原価	119,984	112,727
売上総利益	122,902	117,134
販売費及び一般管理費	52,262	49,303
営業利益	70,640	67,830
営業外収益		
受取利息	2,801	2,861
為替差益	767	—
その他	1,918	1,745
営業外収益合計	5,486	4,607
営業外費用		
支払利息	147	85
売上割引	111	122
為替差損	—	18,030
その他	60	37
営業外費用合計	319	18,275
経常利益	75,807	54,162
特別利益		
固定資産売却益	87	174
投資有価証券売却益	166	11
その他	1	4
特別利益合計	255	190
特別損失		
固定資産除却損	34	40
減損損失	—	1,373
その他	9	33
特別損失合計	44	1,447
税金等調整前四半期純利益	76,018	52,905
法人税等	22,032	13,831
過年度法人税等	—	△6,871
四半期純利益	53,986	45,945
非支配株主に帰属する四半期純利益	69	90
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,916	45,854



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	53,986	45,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,869	1,502
為替換算調整勘定	△20,412	△65,307
退職給付に係る調整額	△266	87
その他の包括利益合計	△22,548	△63,718
四半期包括利益	31,437	△17,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,384	△17,857
非支配株主に係る四半期包括利益	52	84

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 決算補足資料

(1) 所在地別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	平成29年3月期第2四半期(累計)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	77,687	35,966	35,918	75,271	5,017	229,861	—	229,861
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	83,790	1,608	767	21,299	6	107,472	(107,472)	—
計	161,478	37,574	36,685	96,570	5,024	337,334	(107,472)	229,861
営業利益及び営業損失(△)	40,677	6,470	3,418	14,549	△21	65,094	2,736	67,830

(2) 平成29年3月期 連結設備投資額等予想

(単位：百万円)

	平成29年3月期第2四半期(累計)		平成29年3月期(予想)	
	金額	対前年同四半期 増減率	金額	対前期増減率
設備投資額	7,453	△48.1%	25,500	3.0%
減価償却費(有形)	6,522	△9.9%	14,300	△0.3%
研究開発費	9,532	1.8%	19,000	3.0%

(注) 平成29年3月期の期初予想[設備投資額47,600百万円、減価償却費(有形)14,800百万円及び研究開発費18,900百万円]をそれぞれ変更しております。

(3) 主要為替レート

	平成29年3月期第2四半期		平成29年3月期
	平均レート	期末日レート	予想平均レート
U S \$	105円25銭	101円12銭	103円
E U R	118円11銭	113円29銭	115円

(注) 平成29年3月期のU S \$及びE U Rの予想平均レートは、期初予想(1 U S \$ = 108円及び1 E U R = 123円)をそれぞれ変更しております。

(4) 連結従業員数

(単位：人)

	平成29年3月期第2四半期	前期(末)比増減
従業員(期末)	18,957	575
臨時従業員(期中平均)	5,153	155

以上